

GMO

Corporate Vision 2011

2011年12月期 第1四半期決算報告
2011年1月1日 >> 2011年3月31日



GMOインターネット

検索

<http://www.gmo.jp/>

GMOインターネット株式会社

「日本を代表する
総合インターネットグループ」
として、
第2の成長ステージへ。



代表取締役会長 兼 社長 グループ代表

市場の好況を受けて大幅な増収・増益

はじめに、東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当第1四半期の連結業績は、EC分野を中心とするインターネット市場の好況を受けて大幅な増収・増益を果たし、営業利益・経常利益は四半期における過去最高を更新しました。特にWEBインフラ・EC事業は、すべての商材において売上を大きく伸ばし、高い成長性を示しました。また、前第4四半期から連結したインターネット証券事業も寄与し、連結業績を押し上げました。

成長分野3事業を第4のセグメントに

一方、ソーシャルアプリ、「Gゲー」によるスマートフォンゲームプラットフォーム、「くまポン」による共同購入型クーポンの成長分野3事業は、新たに「ソーシャル・スマートフォン関連事業」として4番目のセグメントに位置付けました。

当第1四半期は、ソーシャルアプリの収益化、「Gゲー」の会員数・タイトル数拡大、「くまポン」の認知度上昇と売上急増など、着実な成果を上げました。引き続き積極的な投資を通じて各事業を育成しつつ、既存事業とのシナジーを目指します。

既存事業の収益強化と成長分野の育成

第2四半期以降は、既存事業の収益力をさらに高め、同時に成長分野の育成を加速してまいります。なお、期末の連結業績については、GMOクリック証券株式会社の完全子会社化により当期純利益を上方修正し、売上高570億円、営業利益70億円、経常利益68億円、当期純利益37億円を見込んでいます。

当社は持続的な企業成長を目指し、インターネットのインフラ事業者としての社会的責任を全うしてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ダイジェスト

▼第1四半期決算のポイント

- 市場の好況を受けて大幅な増収・増益を達成
- 成長分野に投資しながらも、過去最高利益を更新
- GMOクリック証券が寄与、3月末には完全子会社化
- ソーシャル・スマートフォン関連事業を新設

当第1四半期

売上高

↑ 14,464 百万円

(前年同期比 45.1% 増)

営業利益

↑ 2,056 百万円

(前年同期比 60.4% 増)

通期予想

売上高

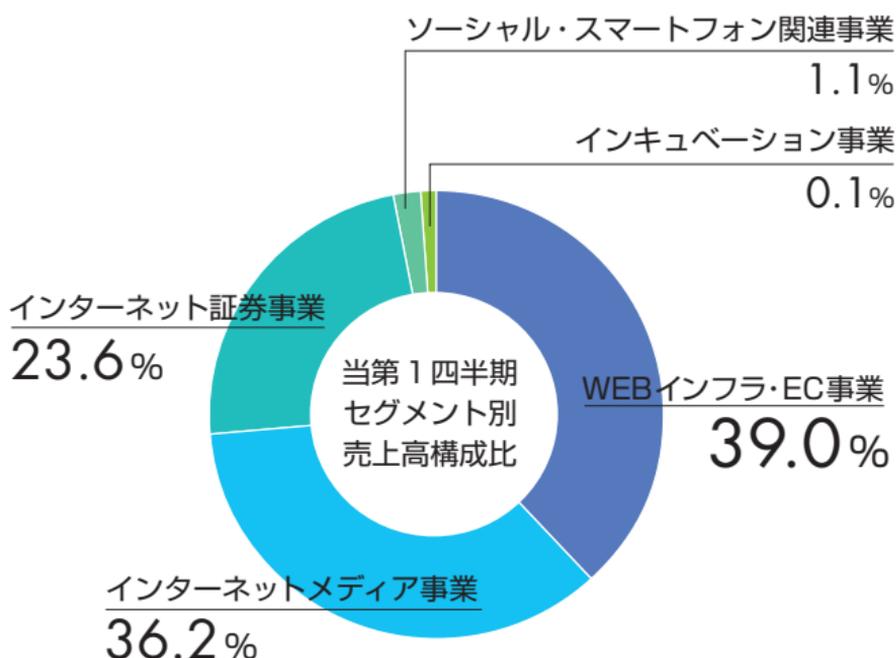
↑ 57,000 百万円

(前期比 28.1% 増)

営業利益

↑ 7,000 百万円

(前期比 22.2% 増)



※売上高構成比率は、セグメント間消去前の数値により計算しております。

※インキュベーション事業は、インターネット関連企業を中心とした未上場企業への投資融資事業です。

▼セグメント別の概況

WEBインフラ・EC事業の概況

売上高 **5,746**百万円
(前年同期比 17.2%増)

営業利益 **966**百万円
(前年同期比 30.1%増)

損益の変動要因

低価格戦略が奏功したドメイン取得をはじめ、レンタルサーバー、EC支援・WEB制作セキュリティ、決済の全事業で増収しました。

当四半期のポイント

- ドメイン登録・更新数が拡大、管理累計ドメイン数は39.5%増の1,835千件に
- サーバー契約件数15.9%増、ソーシャルアプリ向け「GMOアプリクラウド」も貢献
- マイクロペイメントサービス「mopita」など、決済のスマートフォン市場対応を開始

インターネットメディア事業の概況

売上高 **5,331**百万円
(前年同期比 2.2%増)

営業利益 **454**百万円
(前年同期比 17.2%減)

損益の変動要因

モバイル広告の好調など広告代理事業の牽引により増収ながら、震災の影響でSEMメディアの販売が減少し、減益となりました。

当四半期のポイント

- So-netと提携しJWordリンクの掲載を開始するなど、SEMメディアの商品力を強化
- モバイル広告が好調維持、GMOアドパートナーズはサノウを子会社化し、業務効率化

インターネット証券事業の概況

売上高 **3,484**百万円

営業利益 **801**百万円

※前第4四半期より新たなセグメントとしたため、前年同期比較はありません。

当四半期のポイント

- FX口座純増数3ヵ月連続1位、くりっく365新規口座開設3月度シェア1位を獲得
- 3月31日付でGMOクリック証券を株式交換により完全子会社化

ソーシャル・スマートフォン関連事業の概況

売上高 **164**百万円

営業損失 **176**百万円

※当第1四半期より新たなセグメントとしたため、前年同期比較はありません。

当四半期のポイント

- 「アプリやろうぜ」から生まれた「伝説の守り人」などのヒットアプリが堅調
- 「Gゲー」は会員数・タイトル数を拡大中、「くまポン」も最後発ながら認知度上昇

インキュベーション事業の概況

売上高 **12**百万円
(前年同期比 701.3%増)

営業損失 **7**百万円
(前年同期は14百万円の営業損失)

当四半期のポイント

- GMO VenturePartnersと運営する投資ファンドにより、売上を計上

第20期定時株主総会開催のご報告

2011年3月25日、当社は青山ダイヤモンドホール(東京都港区)において、第20期定時株主総会を開催しました。当日は、震災発生から日も浅い大変な状況にもかかわらず、多数の株主様にご出席いただきました。あらためてお礼申し上げます。

議長を務める熊谷より2010年12月期の事業報告および決算概要をご報告した後、決議事項に移り、下記議案のすべてにつき原案どおり承認可決されました。

第1号議案	剰余金処分の件
第2号議案	利益剰余金の額の減少及び資本金の額の増加の件
第3号議案	定款一部変更の件
第4号議案	取締役15名選任の件
第5号議案	監査役2名選任の件
第6号議案	取締役の報酬額改定の件
第7号議案	当社とクリック証券株式会社との株式交換契約承認の件

新会社GMOゲームセンターを合併設立

当社は株式会社アクロディアとの合併により、2011年6月1日付でGMOゲームセンター株式会社を設立しました。この合併設立は、Android端末向けゲームアプリマーケット「Gゲー」を運営するスマートフォンゲームプラットフォーム事業の強化と事業展開の迅速化を目的とするものです。当社およびアクロディアは、そのために必要な経営資源を統合し、GMOゲームセンターに承継していきます。

「Gゲー」は現在、会員数100万人の年内達成を目指して、ID数・ダウンロード数を順調に拡大させており、4月17日には北米版もスタートしました。スマートフォンという史上最大のゲームプラットフォームを舞台に、当事業の飛躍を目指します。

株主様向けインフォメーション

GMOインターネットのおトク! 1 四半期配当

当社は、当第1四半期より四半期配当制度を導入しました。今回の第1四半期末配当は1株当たり2円を実施させていただきました。経営成果をいち早く反映した還元を行う四半期配当制度。株主の皆様にとっては、インカムゲインの着実な確保につながります。当期は、各四半期末ごとに1株当たり2円、年間配当にして同8円(前期比1円増配)の実施を予定しています。

詳しくは
こちらから

<http://ir.gmo.jp/stock/returns-stockholders/>

GMOインターネットのおトク! 2 株主優待

毎年6、12月末日の株主名簿・実質株主名簿に記載された1単元以上所有の株主様に対し、優待IDを郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月下旬)。

当社の株主優待制度は、下記の4点を全てご利用いただければ、半年で12,000円分のメリット。

<http://ir.gmo.jp/stock/st-newstockholders/>

詳しくは
こちらから

1~4
全て
利用可能

1.GMOとくとくポイント	2,000ポイント
2.クリック証券 GMO株買付手数料	無料
3.クリック証券 各種取引売買手数料	5,000円割引 or GMOとくとくポイント
4.GMOグループ 各種サービス利用料	5,000円割引

認知度急上昇! 「くまポン」とは?

「くまポン」(<http://kumapon.jp/>)は、当社グループが運営する割引クーポン共同購入サイトです。ボリューム・ディスカウントによりショッピングや食事を半額以下で楽しめる、素敵なお店のクーポンをご紹介します。会員登録はもちろん無料です。



4月1日からTBS系列「ひるおび」「王様のランチ」などでTVCMも開始

東日本大震災被災地への支援活動

当社グループでは、今回の東日本大震災により被害にあわれた方々、復興へ向けて支援されている方を応援するため、「私たちにできること」をキャッチフレーズに、募金をはじめ、義援金サイトへの支援などさまざまな復興への協力を行っています。

下記サイトでは、「GMOとくとくポイント」を使った募金や、「くまポン」からの募金にご協力いただいています。

<http://www.gmo.jp/info/kikin/>

詳しくは
こちらから